

2025年度 後期「授業アンケート」集計結果

2026年1月

学事課IR担当：潘秋静

学長補佐：倉澤一孝

1. 調査目的

山梨学院大学では、「教育の質的転換」ビジョンの重点項目である学修成果に係るアンケートに取り組んでいる。大学教育の質を保証するためには、計画（PLAN）、実施（DO）、評価（CHECK）、改善（ACTION）を繰り返すPDCAサイクルを有効に機能させることが重要である。

「2025年度後期授業アンケート」は、このPDCAサイクルの中の「CHECK」の機能の一環として位置づけられている。授業を受けた学生からの意見に耳を傾けることによって、各教育組織と各担当教員の認識を高め、カリキュラムや授業方法等の改善に資するため、全学生を対象にこのアンケート調査を実施した。

2. 調査期間

2025年11月24日（月）～2025年12月12日（金）

3. 調査方法

教学システム（UNIPA）のアンケート機能で実施。

4. 調査対象と回答状況

✓ 調査対象：全学の履修者数 37,526 名，設問 1～12 の回答者数：18,452 名； 回答率：49.2%

	1 法学部	6 経営学部	7 健康栄養学部	8 国際リラベル アーツ学部 (以下iCLA)	9 スポーツ科学部	総計
延べ履修者数	10457	14764	1724	1854	8727	37,526
回答数	4219	6858	1365	976	5034	18,452
(回答率)	40.3%	46.5%	79.2%	52.6%	57.7%	49.2%
未回答数	6,238	7,906	359	878	3,693	19,074

✓ 設問 13(自由記述)の回答者数：1,535 名； 回答率：4.1%

	1 法学部	6 経営学部	7 健康栄養学部	8 iCLA	9 スポーツ科学部	総計
延べ履修者数	10457	14764	1724	1854	8727	37,526
回答数	358	554	44	298	281	1,535
(回答率)	3.4%	3.8%	2.6%	16.1%	3.2%	4.1%

5. 調査結果の要約

第1部 あなた自身のことについて（学習状況・授業への理解）

第2部 教員の授業法等についての評価

第3部 授業を通じた学習効果と総合評価

第4部 自由記述（内部資料非公開）

6. 調査結果の要約

(1) 学生自身に関する評価から見た成果と課題(設問1～設問2)

前期の結果と同じ、約8割の学生は、授業の目的や到達目標、求められた課題について理解しており、授業内容を十分に把握できたと回答している。しかし、残りの約2割の学生は大学の学修活動に馴染めていない可能性があるため、彼らの成長を促進するための教育取り組みや学修サポートを引き続き強化する必要がある。

(2) 教員の授業方法に関する評価から見た成果と課題（最低1点、最高6点）

設問	設問内容	1 法学部	6 経営学 部	7 健康栄 養学部	8 iCLA	9 スポーツ 科学部	全体
設問3	設問3. 教員の話し方は適切だった。／Q3. The way the instructor spoke was appropriate.	5.05	5.16	5.24	5.37	5.16	5.15
設問4	設問4. 板書、スライド資料、動画資料、あるいは配布資料などはわかりやすかった。／Q4. The whiteboard, slides, recordings, and handouts were easy to understand.	5.02	5.14	5.16	5.23	5.13	5.12
設問5	設問5. 教員は学生の理解を深めるための工夫（レビューシート、小テスト、グループワーク、予復習用の動画配信、クリッカーなど）を行った。／Q5. The instructor used various materials to deepen students' understanding. e.g., review sheets, quizzes, group work, video streaming for preand post-learning activities, clickers, etc.	5.00	5.11	5.23	5.16	5.11	5.10
設問6	設問6. 教員は効果的に学生の参加（質問や発言など）を促した。／Q6. The instructor effectively encouraged student participation (questions, comments, etc.)	4.92	5.10	5.26	5.28	5.08	5.07

設問7	設問7. 教員は課題や学生の参加に関して効果的なフィードバックを行った。／Q7. The instructor provided effective feedback on assignments and student participation.	4.98	5.14	5.25	5.15	5.13	5.11
設問8	設問8. 教員は学生のレベルや理解度を把握して授業を進めた。／Q8. The instructor assessed the level and understanding of students while proceeding with the class.	4.97	5.11	5.19	5.10	5.09	5.08
設問9	設問9. シラバスで示された到達目標が達成されるように、授業が行われた。／Q9. Classes were conducted in such a way that students could achieve the objectives stated in the syllabus.	5.05	5.18	5.27	5.20	5.17	5.15

後期の授業評価アンケート結果を見ると、Q3～Q9のいずれの設問においても平均値は6点満点中概ね5点前後と高水準であり、設問間に大きなばらつきは見られなかった。このことから、後期においても、本学の授業運営および教育実践は全体として良好な水準を維持していると評価できる。特に、授業の目的・到達目標・課題の理解（Q3）およびシラバスに基づく授業実施（Q9）については安定した評価が確認され、授業設計の明確さが学生に一定程度伝わっていることがうかがえる。

次に、学部間における評価の違いを明らかにするために一元配置分散分析を実施した結果、Q3～Q9の複数の設問において、学部間で相対的な評価の違いが確認された。総合してみると、iCLAおよび健康栄養学部で相対的に高い評価が見られる一方、法学部では相対的にやや低めの評価傾向が確認された。経営学部およびスポーツ科学部はその中間に位置しており、学部間の評価構造には一定の共通性が認められる。

特に、学生参加という授業の双方向性を示す指標であるQ6（学生参加の促進）では、後期においても学部間の平均値差が比較的大きく、iCLAおよび健康栄養学部で高い評価が見られた。

ただし、授業評価における学部間の違いについて、法学部等の授業において双方向的な学習環境の形成に課題があると直ちに結論づけることは適切ではない。例えば、法学部では高度な専門性を有する講義科目が多く、授業形式や学生参加の在り方が、演習型・実践型授業を多く含む他学部とは異なる可能性がある。

さらに、授業設計や教育方法上の工夫に加え、学部の規模の違いが学生評価に影響している可能性も新たな視点として考慮する必要がある。iCLAおよび健康栄養学部はいずれも1学年規模が約40～70名程度と比較的小さく、相対的に少人数での授業運営が可能である。このような教育環境では、教員が学生一人ひとりの理解度や学習状況を把握しやすく、学生参加の促進や継続的なフィードバックを行いやすい条件が整っていると考えられる。その結果として、授業の目的や到達目標の理解、学生参加、理解度把握、フィードバックといった項目において、相対的に高い評価が得られている可能性が示唆される。一方、法学部、経営学部、スポーツ科学部では学年規模が約200～400名程度と比較的大きく、授業規模や履修者数の多さといった構造的条件が、学生参加や理解度把握を中心とする双方向的な授業運営に一定の制約を及ぼしている可能性が考えられる。ただし、これらの結果は学部の教育的努力や授業の質そのものを否定するものではなく、学問分野の特性や授業形態の違いを含めた教育環境全体を踏まえて解釈する必要がある。

以上より、本結果は学部間の優劣を示すものではなく、学部の規模や授業環境といった構造的要因が学生評価に影響し得ることを示唆するものとして位置づけられる。今後は、こうした条件を踏まえつつ、少人数授業で有効と考えられる教育実践の知見を全学的に共有し、自由記述の回答内容を合わせて、各学部の特性に応じた形で授業運営の改善を検討していくことが重要である。

(3)総合評価から見た成果（設問 10～設問 12）

各質問項目に対する「6点.とてもそう思う」「5点.そう思う」と回答した割合を加算して見ると、「設問 12. 総合的にみてこの授業は有意義だった」（78.7%）に対する回答が最も高く、続いて「設問 10. この授業から知識・技能などを身につけることができた」（75.7%）、「設問 11. 授業から知的刺激を受けて、その分野や関連分野のことをもっと知りたいと思った」（74.9%）の順となっている。前期の結果と同様に、全体的に、10人のうち、7人～8人は授業に対して肯定的な評価していることが分かった。

5. 集計結果

集計結果を5ページから16ページに整理した。

第1部 あなた自身のことについて

学科組織コードと設問1.この授業の目的、到達目標、求められた課題について把握していた。/Q1. I understood the objectives of this class, the goals to be attained, and the assignments required. のクロス表

設問1.この授業の目的、到達目標、求められた課題について把握していた。/Q1. I understood the objectives of this class, the goals to be attained, and the assignments required.

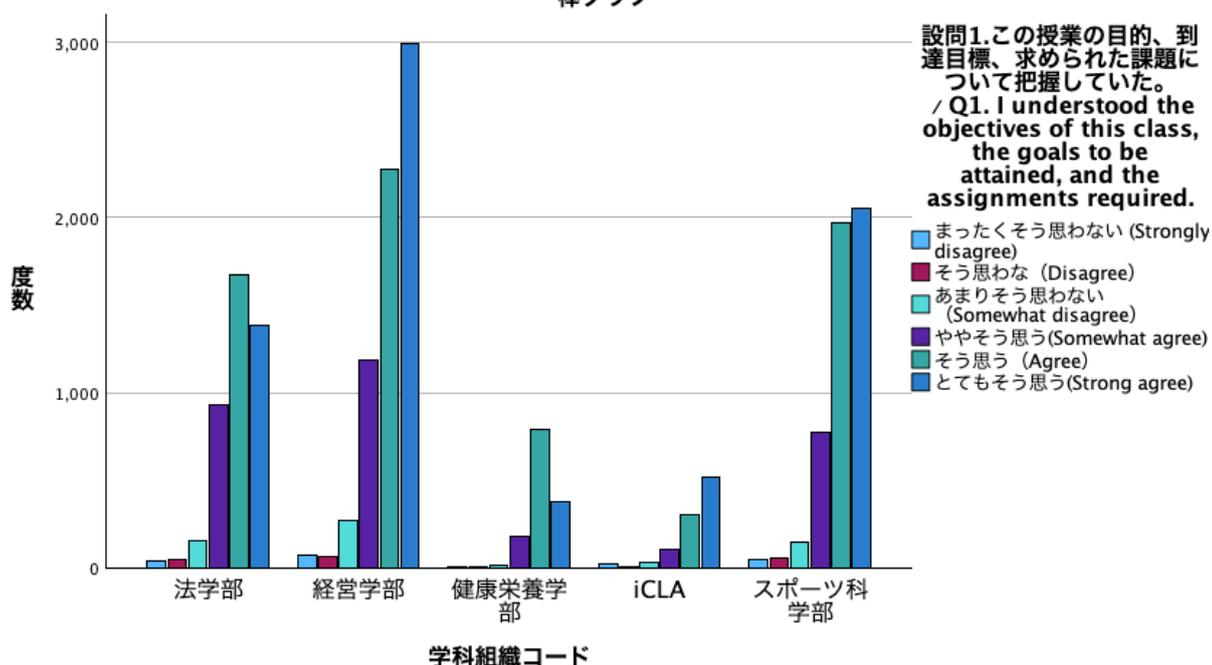
学科組織コード		度数	まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わない (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
法学部	度数	36	43	154	928	1670	1388	4219	
	学科組織コードの%	0.9%	1.0%	3.7%	22.0%	39.6%	32.9%	100.0%	
経営学部	度数	73	62	267	1185	2273	2998	6858	
	学科組織コードの%	1.1%	0.9%	3.9%	17.3%	33.1%	43.7%	100.0%	
健康栄養学部	度数	5	4	14	175	787	380	1365	
	学科組織コードの%	0.4%	0.3%	1.0%	12.8%	57.7%	27.8%	100.0%	
iCLA	度数	20	8	27	101	299	521	976	
	学科組織コードの%	2.0%	0.8%	2.8%	10.3%	30.6%	53.4%	100.0%	
スポーツ科学部	度数	45	51	143	773	1971	2051	5034	
	学科組織コードの%	0.9%	1.0%	2.8%	15.4%	39.2%	40.7%	100.0%	
合計	度数	179	168	605	3162	7000	7338	18452	
	学科組織コードの%	1.0%	0.9%	3.3%	17.1%	37.9%	39.8%	100.0%	

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ2乗	541.048 ^a	20	<.001
尤度比	537.673	20	<.001
線型と線型による連関	84.965	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0セル(0.0%)は期待度数が5未満です。最小期待度は8.89です。

棒グラフ



学科組織コード * 設問2.この授業の内容をよく理解できた。/Q2. I understood the content of this class well.

クロス表

設問2.この授業の内容をよく理解できた。/Q2. I understood the content of this class well.

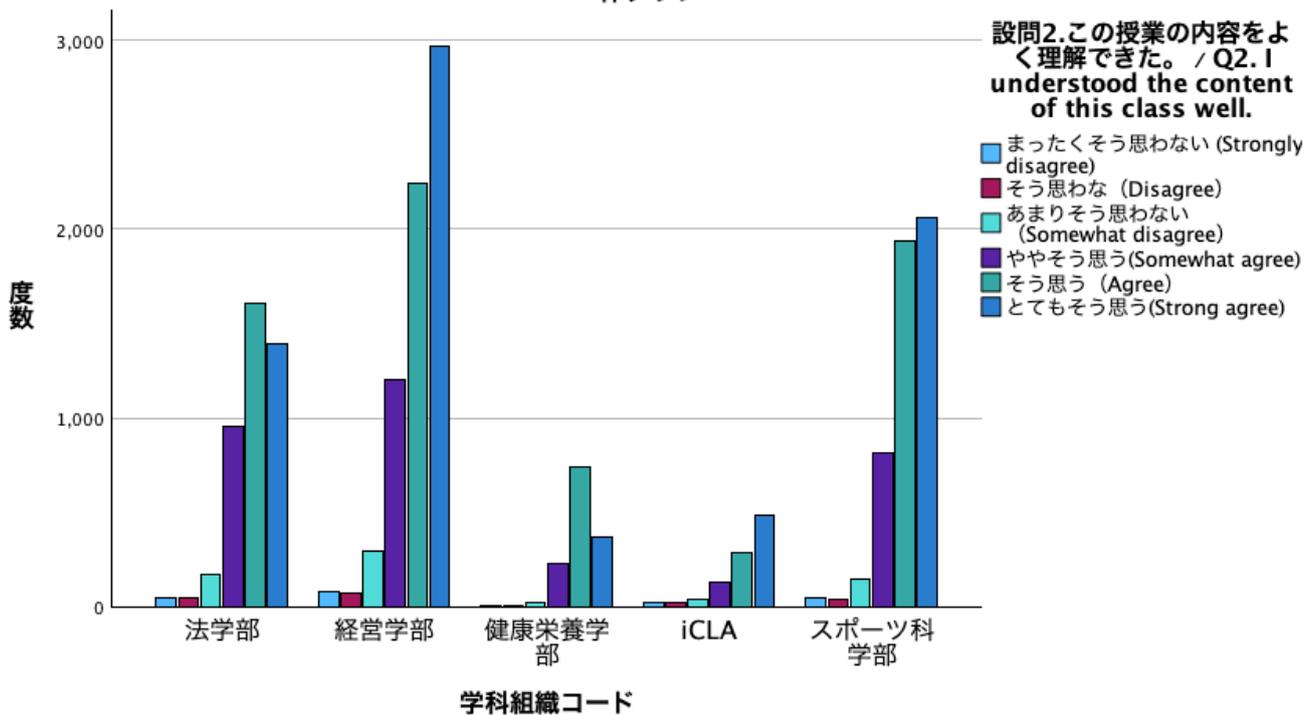
			まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
法学部	度数		42	47	171	958	1605	1396	4219
	学科組織コードの%		1.0%	1.1%	4.1%	22.7%	38.0%	33.1%	100.0%
経営学部	度数		75	73	290	1202	2246	2972	6858
	学科組織コードの%		1.1%	1.1%	4.2%	17.5%	32.8%	43.3%	100.0%
健康栄養学部	度数		5	5	21	226	742	366	1365
	学科組織コードの%		0.4%	0.4%	1.5%	16.6%	54.4%	26.8%	100.0%
iCLA	度数		20	19	37	131	289	480	976
	学科組織コードの%		2.0%	1.9%	3.8%	13.4%	29.6%	49.2%	100.0%
スポーツ科学部	度数		43	40	144	813	1934	2060	5034
	学科組織コードの%		0.9%	0.8%	2.9%	16.2%	38.4%	40.9%	100.0%
合計	度数		185	184	663	3330	6816	7274	18452
	学科組織コードの%		1.0%	1.0%	3.6%	18.0%	36.9%	39.4%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	458.372 ^a	20	<.001
尤度比	454.678	20	<.001
線型と線型による連関	86.286	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度は 9.73 です。

棒グラフ



第2部 教員の授業法等についての評価

学科組織コード * 設問3.教員の話し方は適切だった。 / Q3. The way the instructor spoke was appropriate.

クロス表

設問3.教員の話し方は適切だった。 / Q3. The way the instructor spoke was appropriate.

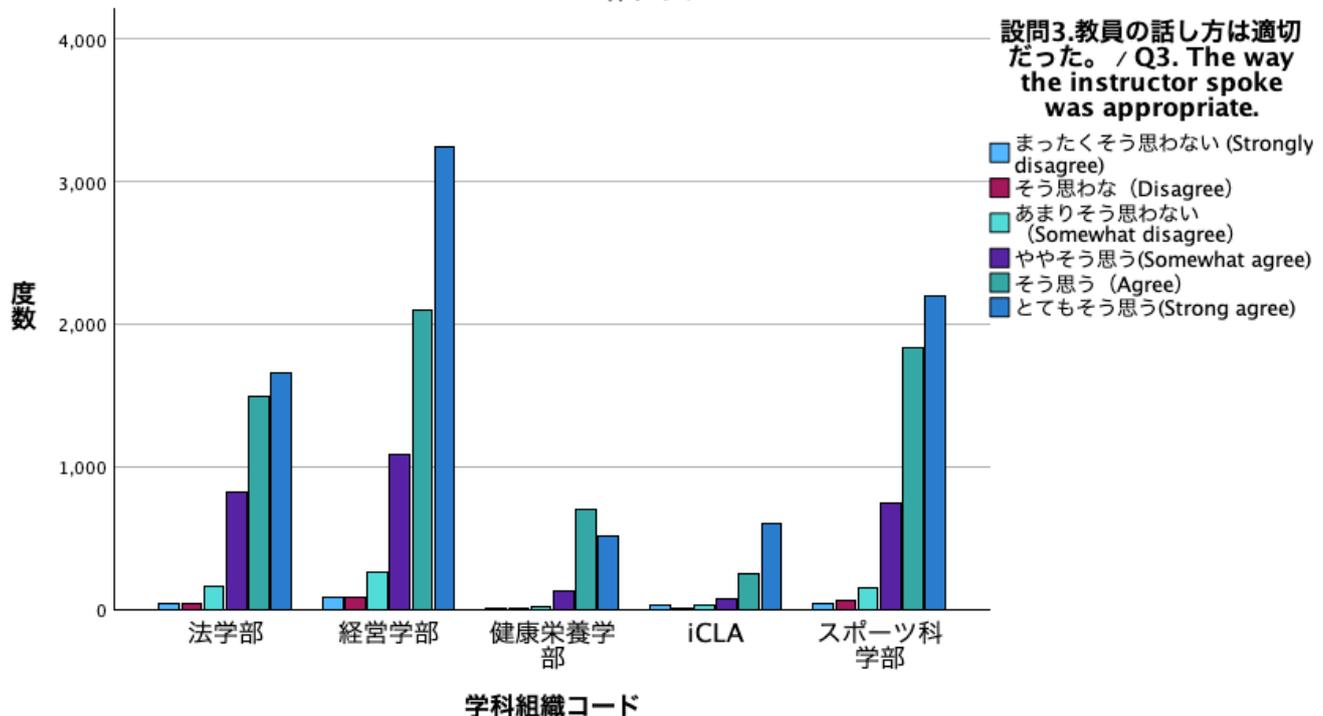
学科組織コード		度数	まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
			%	%	%	%	%	%	
法学部	度数	39	40	164	819	1497	1660	4219	
	学科組織コードの%	0.9%	0.9%	3.9%	19.4%	35.5%	39.3%	100.0%	
経営学部	度数	78	88	260	1081	2102	3249	6858	
	学科組織コードの%	1.1%	1.3%	3.8%	15.8%	30.7%	47.4%	100.0%	
健康栄養学部	度数	5	6	12	127	703	512	1365	
	学科組織コードの%	0.4%	0.4%	0.9%	9.3%	51.5%	37.5%	100.0%	
iCLA	度数	24	7	26	69	250	600	976	
	学科組織コードの%	2.5%	0.7%	2.7%	7.1%	25.6%	61.5%	100.0%	
スポーツ科学部	度数	38	63	151	748	1833	2201	5034	
	学科組織コードの%	0.8%	1.3%	3.0%	14.9%	36.4%	43.7%	100.0%	
合計	度数	184	204	613	2844	6385	8222	18452	
	学科組織コードの%	1.0%	1.1%	3.3%	15.4%	34.6%	44.6%	100.0%	

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	488.750 ^a	20	<.001
尤度比	493.312	20	<.001
線型と線型による連関	48.301	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 9.73 です。

棒グラフ



クロス表

設問4. 板書、スライド資料、動画資料、あるいは配布資料などはわかりやすかった。/ Q4. The whiteboard, slides, recordings, and handouts were easy to understand.

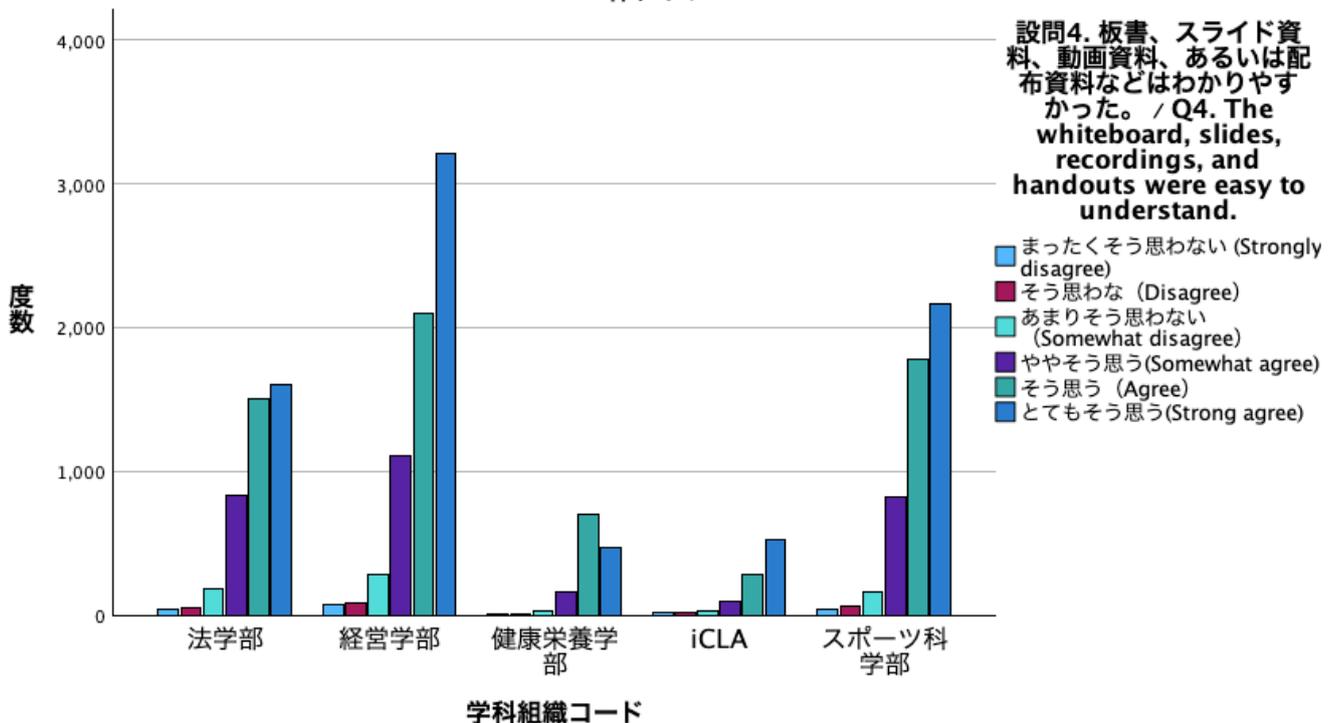
学科組織コード		まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わない (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
法学部	度数	40	53	180	830	1507	1609	4219
	学科組織コードの%	0.9%	1.3%	4.3%	19.7%	35.7%	38.1%	100.0%
経営学部	度数	76	82	286	1107	2096	3211	6858
	学科組織コードの%	1.1%	1.2%	4.2%	16.1%	30.6%	46.8%	100.0%
健康栄養学部	度数	3	10	24	161	701	466	1365
	学科組織コードの%	0.2%	0.7%	1.8%	11.8%	51.4%	34.1%	100.0%
iCLA	度数	22	16	33	97	281	527	976
	学科組織コードの%	2.3%	1.6%	3.4%	9.9%	28.8%	54.0%	100.0%
スポーツ科学部	度数	42	64	163	822	1779	2164	5034
	学科組織コードの%	0.8%	1.3%	3.2%	16.3%	35.3%	43.0%	100.0%
合計	度数	183	225	686	3017	6364	7977	18452
	学科組織コードの%	1.0%	1.2%	3.7%	16.4%	34.5%	43.2%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	379.092 ^a	20	<.001
尤度比	374.066	20	<.001
線型と線型による連関	38.766	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 9.68 です。

棒グラフ



クロス表

設問5. 教員は学生の理解を深めるための工夫（レビューシート、小テスト、グループワーク、予復習用の動画配信、クリッカーなど）を行った。 / Q5. The instructor used various materials to deepen students' understanding. e.g., review sheets, quizzes, group work, video streaming for pre and post-learning activities, clickers, etc.

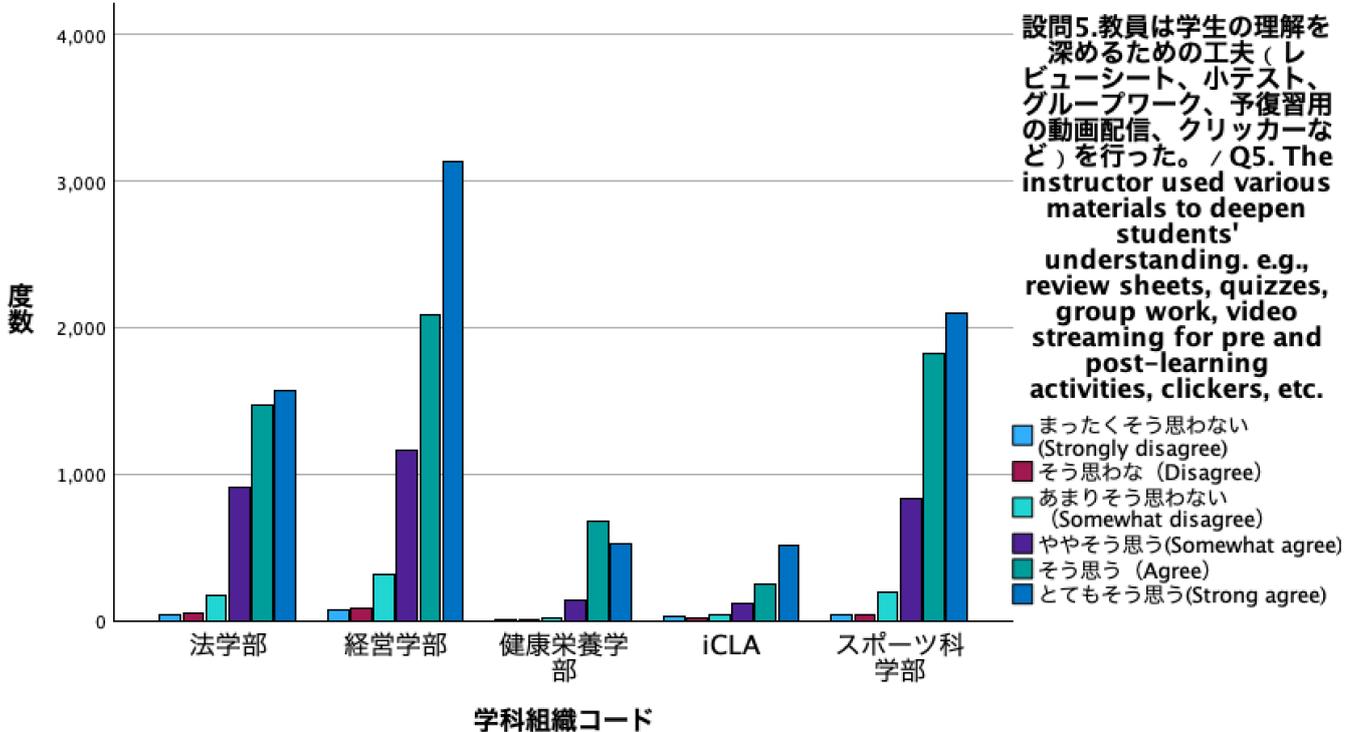
			まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わない (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
学科組織コード	法学部	度数	40	54	177	905	1476	1567	4219
		学科組織コードの%	0.9%	1.3%	4.2%	21.5%	35.0%	37.1%	100.0%
	経営学部	度数	76	88	311	1158	2085	3140	6858
		学科組織コードの%	1.1%	1.3%	4.5%	16.9%	30.4%	45.8%	100.0%
	健康栄養学部	度数	3	5	18	137	683	519	1365
		学科組織コードの%	0.2%	0.4%	1.3%	10.0%	50.0%	38.0%	100.0%
	iCLA	度数	23	22	42	121	253	515	976
		学科組織コードの%	2.4%	2.3%	4.3%	12.4%	25.9%	52.8%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	44	44	193	832	1826	2095	5034
		学科組織コードの%	0.9%	0.9%	3.8%	16.5%	36.3%	41.6%	100.0%
合計		度数	186	213	741	3153	6323	7836	18452
		学科組織コードの%	1.0%	1.2%	4.0%	17.1%	34.3%	42.5%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	413.837 ^a	20	<.001
尤度比	416.830	20	<.001
線型と線型による連関	45.053	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 9.84 です。

棒グラフ



クロス表

設問6. 教員は効果的に学生の参加（質問や発言など）を促した。 / Q6. The instructor effectively encouraged student participation (questions, comments, etc.)

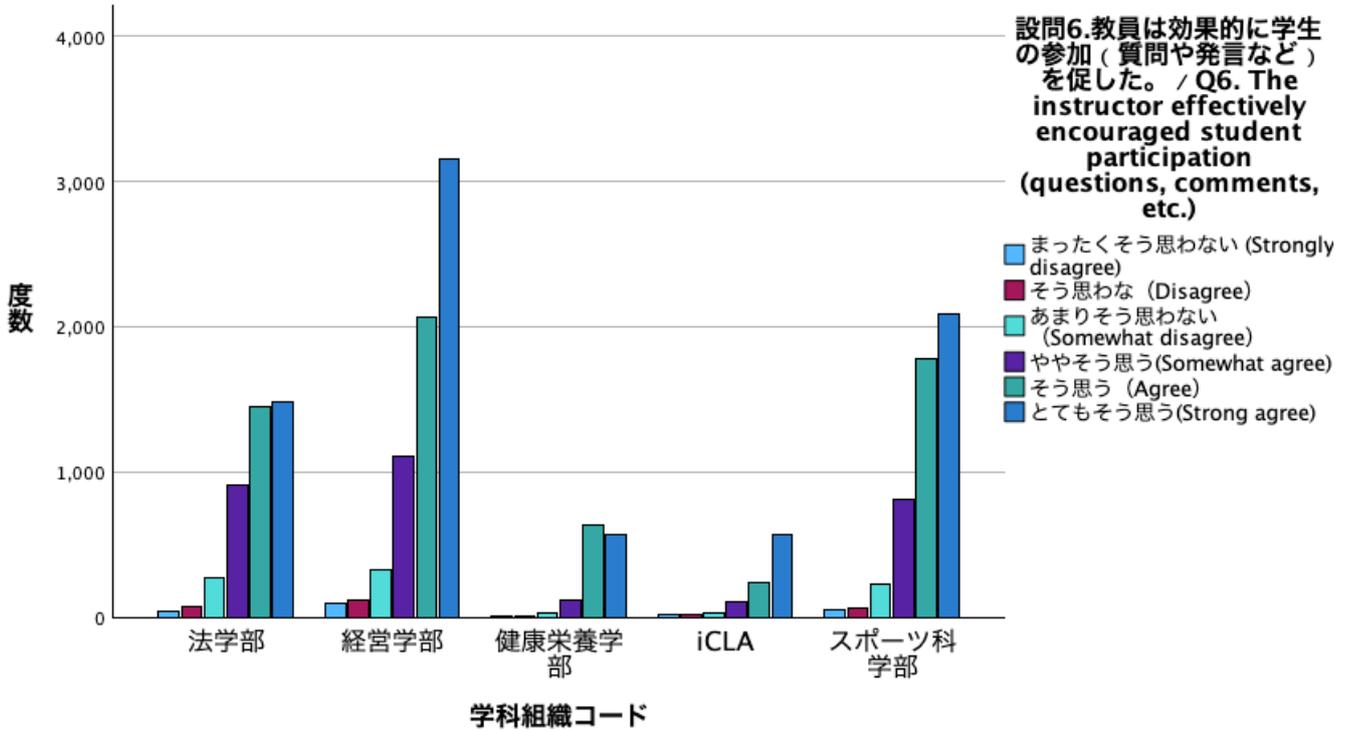
		まったくそう 思わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計	
学科組織コード	法学部	度数	41	72	266	907	1451	1482	4219
		学科組織コードの%	1.0%	1.7%	6.3%	21.5%	34.4%	35.1%	100.0%
経営学部	度数	98	112	327	1103	2062	3156	6858	
		学科組織コードの%	1.4%	1.6%	4.8%	16.1%	30.1%	46.0%	100.0%
健康栄養学部	度数	6	6	29	118	635	571	1365	
		学科組織コードの%	0.4%	0.4%	2.1%	8.6%	46.5%	41.8%	100.0%
iCLA	度数	20	14	33	103	241	565	976	
		学科組織コードの%	2.0%	1.4%	3.4%	10.6%	24.7%	57.9%	100.0%
スポーツ科学部	度数	51	65	230	814	1785	2089	5034	
		学科組織コードの%	1.0%	1.3%	4.6%	16.2%	35.5%	41.5%	100.0%
合計	度数	216	269	885	3045	6174	7863	18452	
		学科組織コードの%	1.2%	1.5%	4.8%	16.5%	33.5%	42.6%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	466.792 ^a	20	<.001
尤度比	476.480	20	<.001
線型と線型による連関	95.371	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 11.43 です。

棒グラフ



クロス表

設問7. 教員は課題や学生の参加に関して効果的なフィードバックを行った。 / Q7. The instructor provided effective feedback on assignments and student participation.

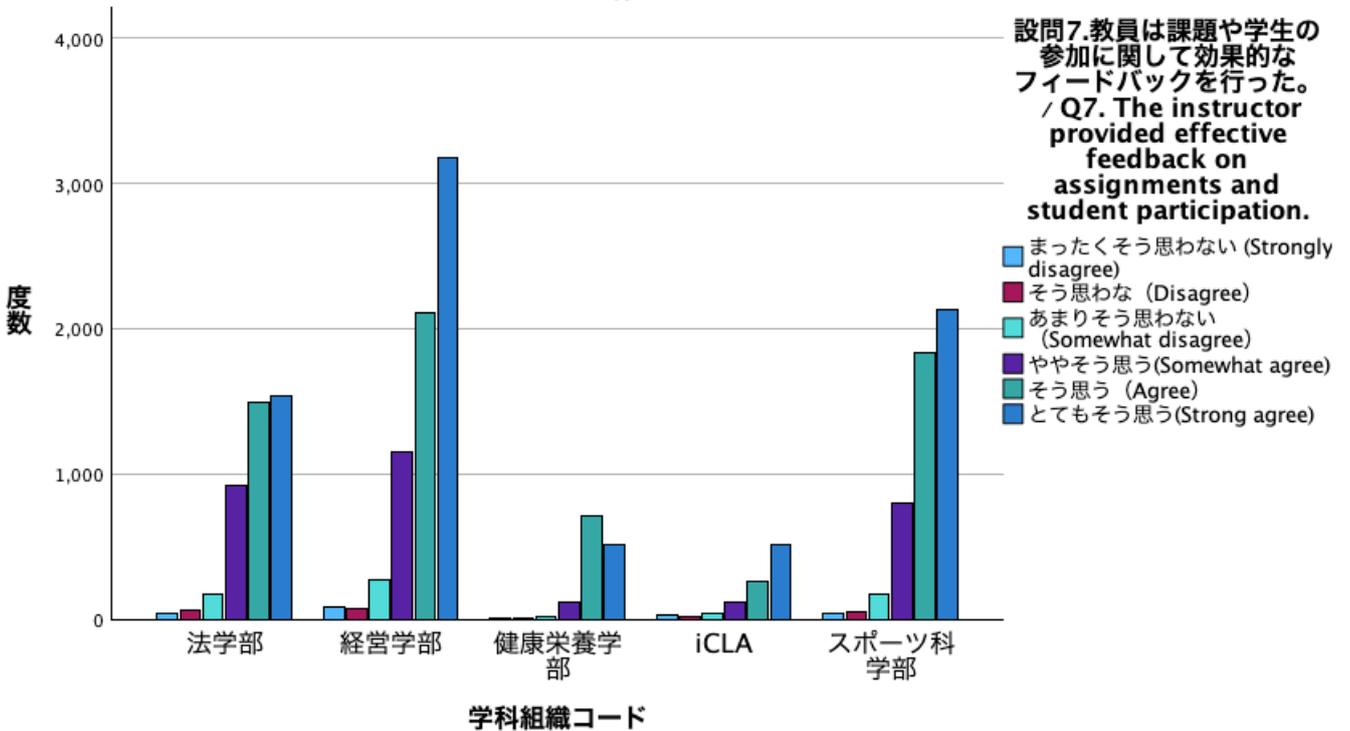
		まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計	
学科組織コード	法学部	度数	40	60	173	918	1494	1534	4219
		学科組織コードの%	0.9%	1.4%	4.1%	21.8%	35.4%	36.4%	100.0%
	経営学部	度数	85	72	266	1150	2107	3178	6858
		学科組織コードの%	1.2%	1.0%	3.9%	16.8%	30.7%	46.3%	100.0%
	健康栄養学部	度数	4	4	16	120	706	515	1365
		学科組織コードの%	0.3%	0.3%	1.2%	8.8%	51.7%	37.7%	100.0%
	iCLA	度数	26	22	41	114	257	516	976
		学科組織コードの%	2.7%	2.3%	4.2%	11.7%	26.3%	52.9%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	37	54	175	797	1837	2134	5034
		学科組織コードの%	0.7%	1.1%	3.5%	15.8%	36.5%	42.4%	100.0%
合計		度数	192	212	671	3099	6401	7877	18452
		学科組織コードの%	1.0%	1.1%	3.6%	16.8%	34.7%	42.7%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	484.651 ^a	20	<.001
尤度比	485.466	20	<.001
線型と線型による連関	70.546	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 10.16 です。

棒グラフ



クロス表

設問8.教員は学生のレベルや理解度を把握して授業を進めた。/ Q8. The instructor assessed the level and understanding of students while proceeding with the class.

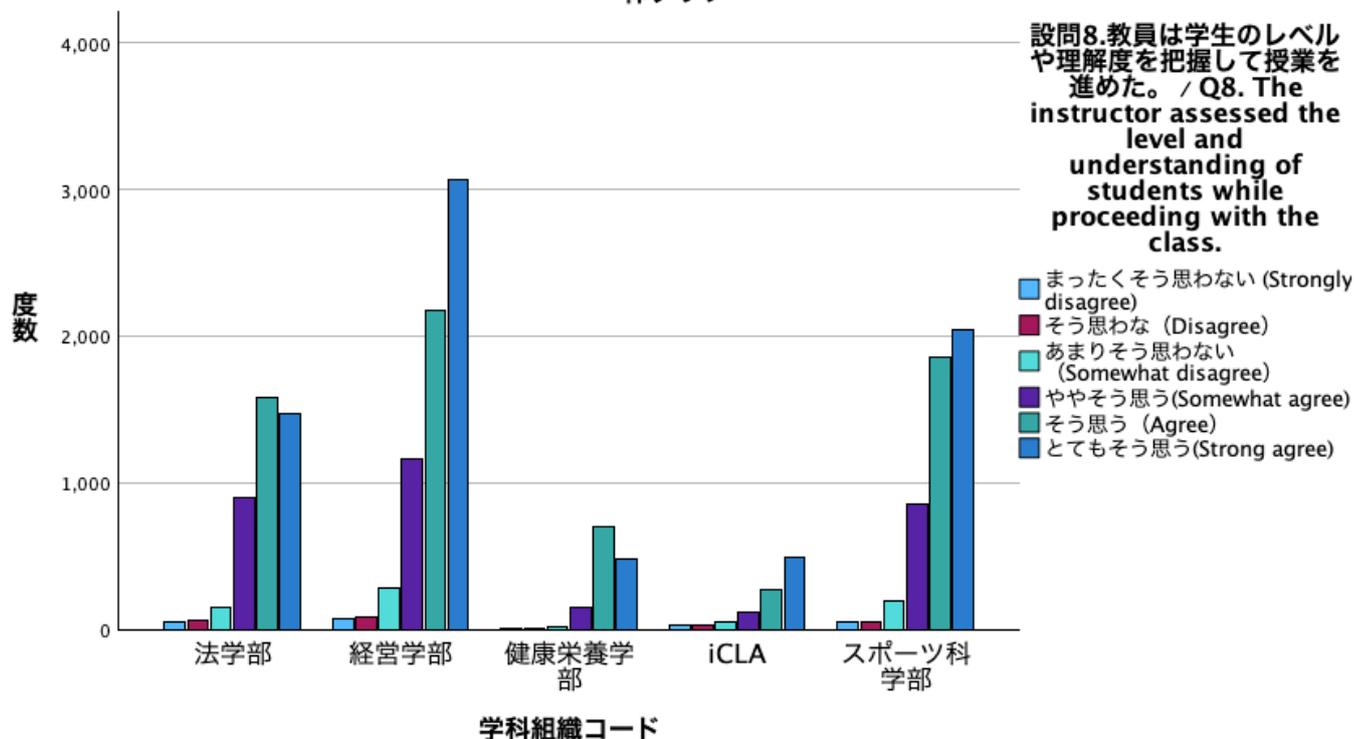
学科組織コード		まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思わ ない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
法学部	度数	48	64	155	898	1584	1470	4219
	学科組織コードの%	1.1%	1.5%	3.7%	21.3%	37.5%	34.8%	100.0%
経営学部	度数	77	82	283	1168	2174	3074	6858
	学科組織コードの%	1.1%	1.2%	4.1%	17.0%	31.7%	44.8%	100.0%
健康栄養学部	度数	6	2	22	150	705	480	1365
	学科組織コードの%	0.4%	0.1%	1.6%	11.0%	51.6%	35.2%	100.0%
iCLA	度数	23	25	50	120	272	486	976
	学科組織コードの%	2.4%	2.6%	5.1%	12.3%	27.9%	49.8%	100.0%
スポーツ科学部	度数	47	55	189	851	1852	2040	5034
	学科組織コードの%	0.9%	1.1%	3.8%	16.9%	36.8%	40.5%	100.0%
合計	度数	201	228	699	3187	6587	7550	18452
	学科組織コードの%	1.1%	1.2%	3.8%	17.3%	35.7%	40.9%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	404.725 ^a	20	<.001
尤度比	406.268	20	<.001
線型と線型による連関	44.628	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 10.63 です。

棒グラフ



クロス表

設問9.シラバスで示された到達目標が達成されるように、授業が行われた。/Q9. Classes were conducted in such a way that students could achieve the objectives stated in the syllabus.

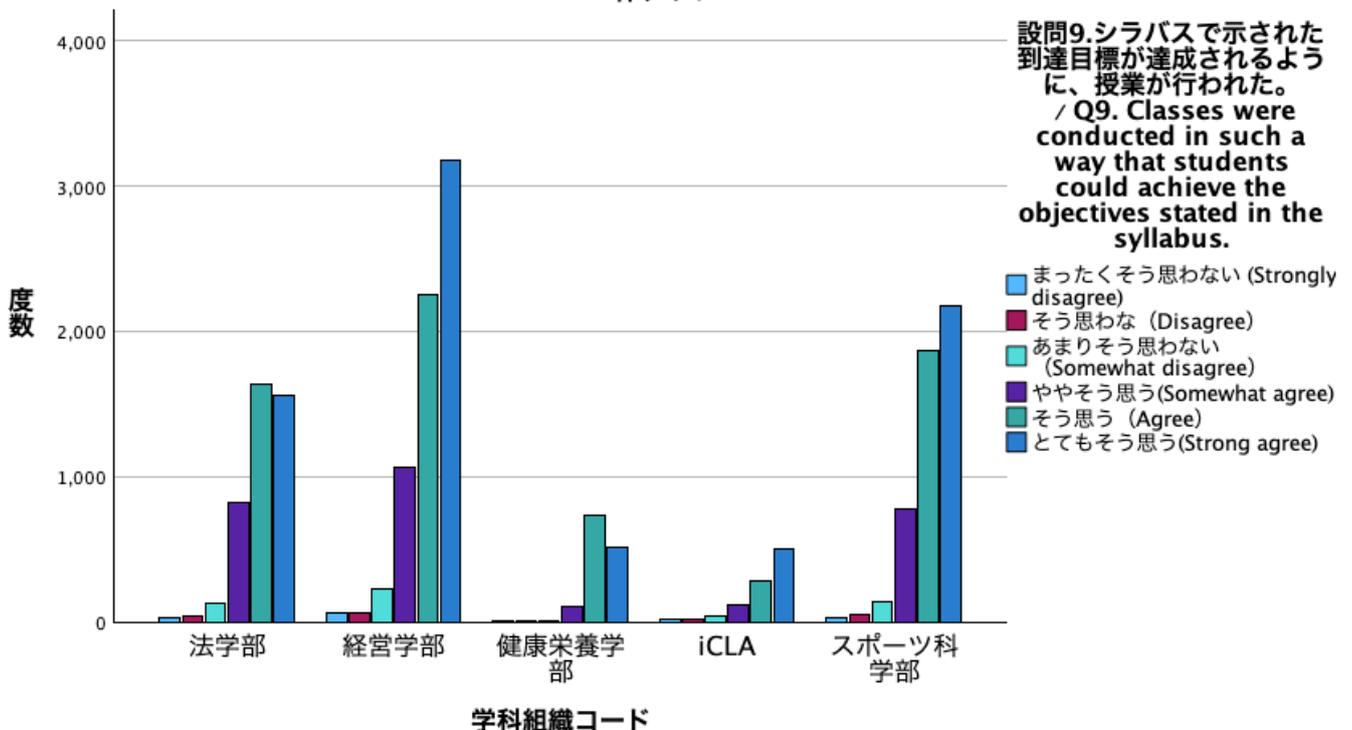
		まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わない (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計	
学科組織コード	法学部	度数	31	42	130	818	1640	1558	4219
		学科組織コードの%	0.7%	1.0%	3.1%	19.4%	38.9%	36.9%	100.0%
経営学部	度数	64	63	231	1063	2253	3184	6858	
		学科組織コードの%	0.9%	0.9%	3.4%	15.5%	32.9%	46.4%	100.0%
健康栄養学部	度数	3	3	6	104	738	511	1365	
		学科組織コードの%	0.2%	0.2%	0.4%	7.6%	54.1%	37.4%	100.0%
iCLA	度数	22	15	34	112	286	507	976	
		学科組織コードの%	2.3%	1.5%	3.5%	11.5%	29.3%	51.9%	100.0%
スポーツ科学部	度数	32	46	135	774	1868	2179	5034	
		学科組織コードの%	0.6%	0.9%	2.7%	15.4%	37.1%	43.3%	100.0%
合計	度数	152	169	536	2871	6785	7939	18452	
		学科組織コードの%	0.8%	0.9%	2.9%	15.6%	36.8%	43.0%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	429.849 ^a	20	<.001
尤度比	442.651	20	<.001
線型と線型による連関	50.077	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 8.04 です。

棒グラフ



第3部 授業を通じた学習効果と総合評価

クロス表

設問10.この授業からシラバスの到達目標に記載された知識・技能などを身につけることができた。
/ Q10. I was able to acquire the knowledge and skills listed in the syllabus learning goals from this class.

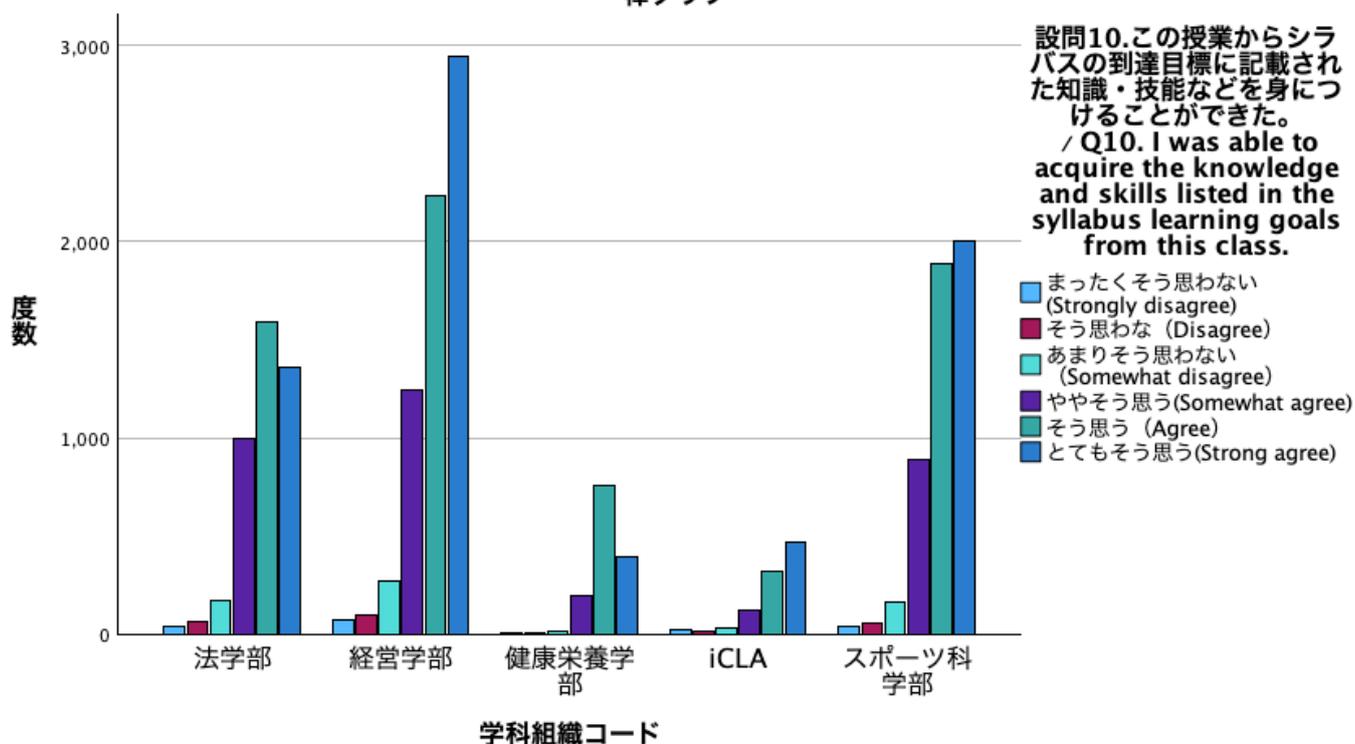
学科組織コード		まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わない (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
法学部	度数	38	62	171	992	1593	1363	4219
	学科組織コードの%	0.9%	1.5%	4.1%	23.5%	37.8%	32.3%	100.0%
経営学部	度数	70	93	270	1243	2239	2943	6858
	学科組織コードの%	1.0%	1.4%	3.9%	18.1%	32.6%	42.9%	100.0%
健康栄養学部	度数	7	4	10	192	755	397	1365
	学科組織コードの%	0.5%	0.3%	0.7%	14.1%	55.3%	29.1%	100.0%
iCLA	度数	20	16	32	123	316	469	976
	学科組織コードの%	2.0%	1.6%	3.3%	12.6%	32.4%	48.1%	100.0%
スポーツ科学部	度数	38	56	161	888	1891	2000	5034
	学科組織コードの%	0.8%	1.1%	3.2%	17.6%	37.6%	39.7%	100.0%
合計	度数	173	231	644	3438	6794	7172	18452
	学科組織コードの%	0.9%	1.3%	3.5%	18.6%	36.8%	38.9%	100.0%

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ2乗	460.282 ^a	20	<.001
尤度比	463.855	20	<.001
線型と線型による連関	83.675	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0セル(0.0%)は期待度数が5未満です。最小期待度数は9.15です。

棒グラフ



設問11. 授業から知的刺激を受けて、その分野や関連分野のことをもっと知りたいと思った。/ Q11. I was intellectually stimulated by the class and want to learn more about the field and related disciplines.

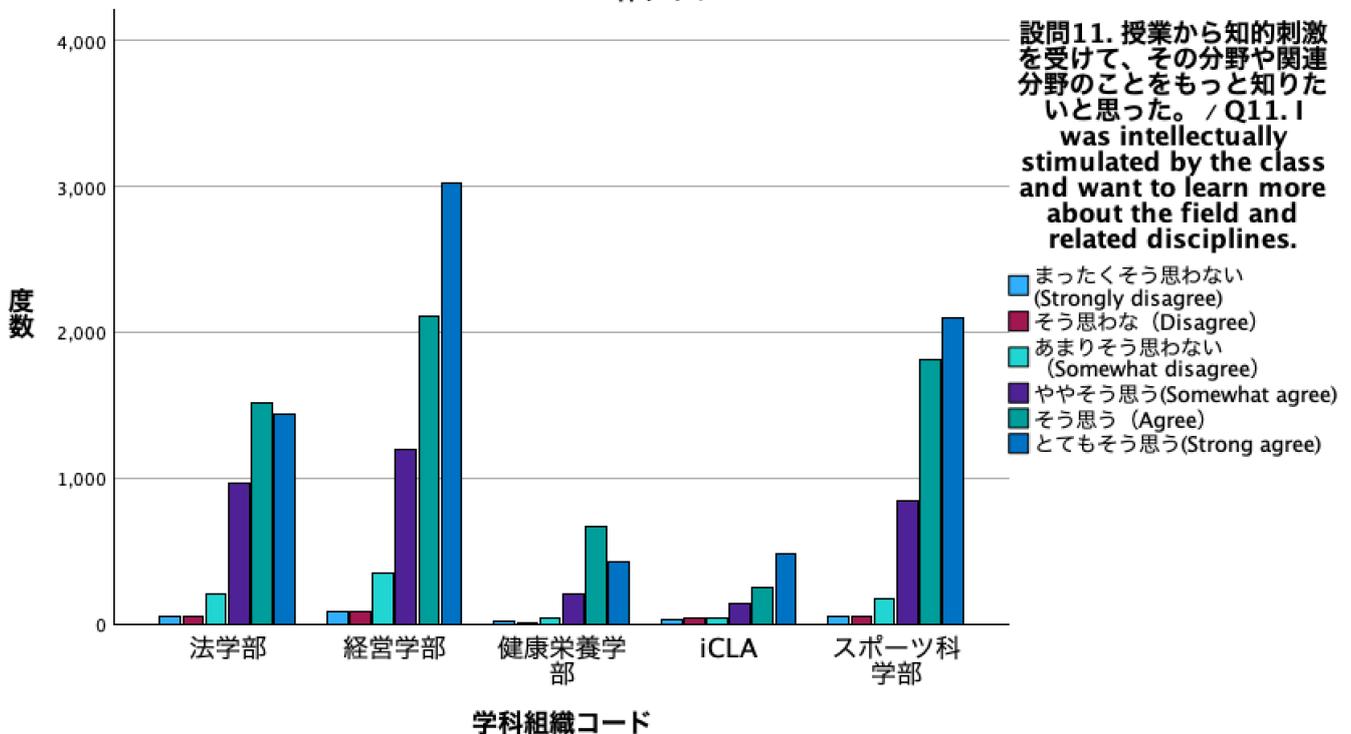
			まったくそう思わない (Strongly disagree)	そう思わない (Disagree)	あまりそう思わない (Somewhat disagree)	ややそう思う (Somewhat agree)	そう思う (Agree)	とてもそう思う (Strong agree)	合計
学科組織コード	法学部	度数	51	48	208	963	1515	1434	4219
		学科組織コードの%	1.2%	1.1%	4.9%	22.8%	35.9%	34.0%	100.0%
	経営学部	度数	87	88	344	1200	2113	3026	6858
		学科組織コードの%	1.3%	1.3%	5.0%	17.5%	30.8%	44.1%	100.0%
	健康栄養学部	度数	12	8	36	208	672	429	1365
		学科組織コードの%	0.9%	0.6%	2.6%	15.2%	49.2%	31.4%	100.0%
	iCLA	度数	28	41	39	136	247	485	976
		学科組織コードの%	2.9%	4.2%	4.0%	13.9%	25.3%	49.7%	100.0%
	スポーツ科学部	度数	51	55	172	848	1809	2099	5034
		学科組織コードの%	1.0%	1.1%	3.4%	16.8%	35.9%	41.7%	100.0%
合計		度数	229	240	799	3355	6356	7473	18452
		学科組織コードの%	1.2%	1.3%	4.3%	18.2%	34.4%	40.5%	100.0%

カイ2乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ2乗	457.096 ^a	20	<.001
尤度比	424.926	20	<.001
線型と線型による連関	67.413	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0セル(0.0%)は期待度数が5未満です。最小期待度は12.11です。

棒グラフ



設問12.総合的にみてこの授業は有意義だった。/Q12. Overall, this class was meaningful.

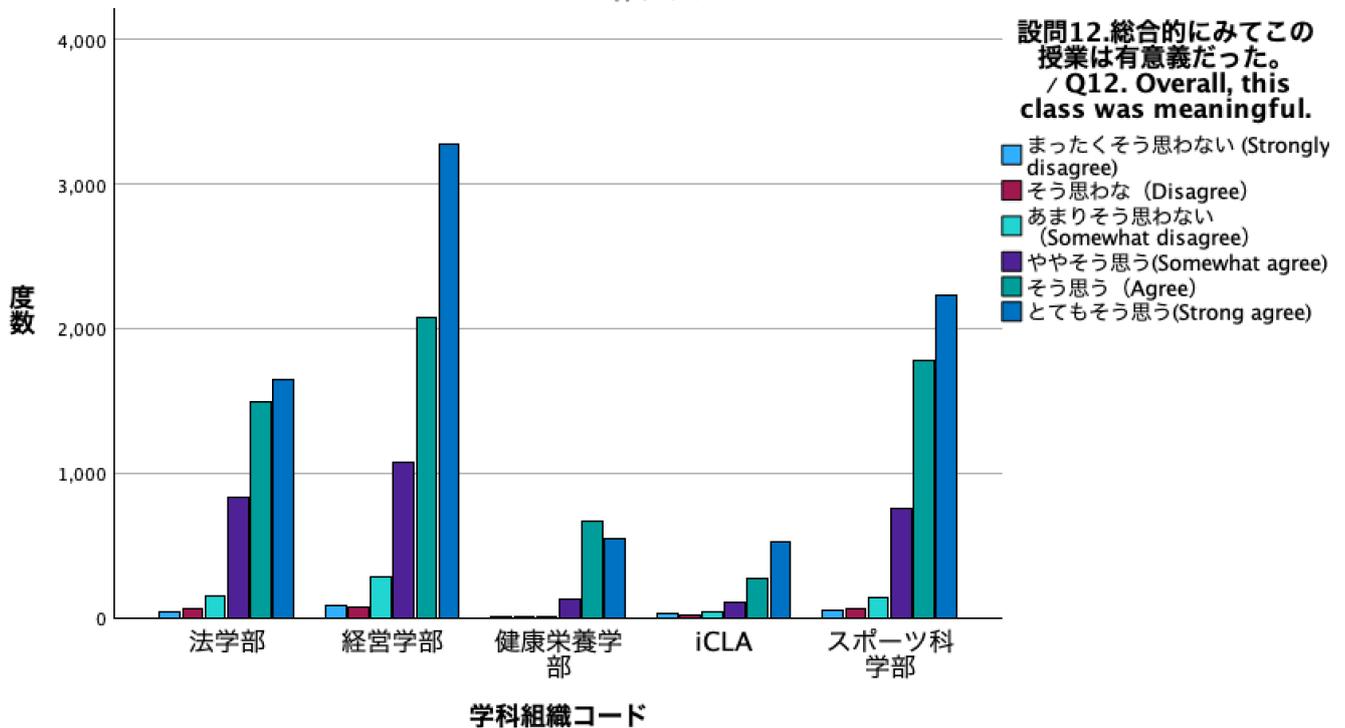
		まったくそう思 わない (Strongly disagree)	そう思わな (Disagree)	あまりそう思 わない (Somewhat disagree)	ややそう思 う (Somewhat agree)	そう思 う (Agree)	とてもそう思 う (Strong agree)	合計
学科組織コード	法学部	41	57	149	836	1490	1646	4219
	学科組織コードの%	1.0%	1.4%	3.5%	19.8%	35.3%	39.0%	100.0%
経営学部	度数	81	71	284	1072	2072	3278	6858
	学科組織コードの%	1.2%	1.0%	4.1%	15.6%	30.2%	47.8%	100.0%
健康栄養学部	度数	10	3	10	132	664	546	1365
	学科組織コードの%	0.7%	0.2%	0.7%	9.7%	48.6%	40.0%	100.0%
iCLA	度数	23	14	38	108	272	521	976
	学科組織コードの%	2.4%	1.4%	3.9%	11.1%	27.9%	53.4%	100.0%
スポーツ科学部	度数	52	65	142	758	1785	2232	5034
	学科組織コードの%	1.0%	1.3%	2.8%	15.1%	35.5%	44.3%	100.0%
合計	度数	207	210	623	2906	6283	8223	18452
	学科組織コードの%	1.1%	1.1%	3.4%	15.7%	34.1%	44.6%	100.0%

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	367.695 ^a	20	<.001
尤度比	377.734	20	<.001
線型と線型による連関	43.622	1	<.001
有効なケースの数	18452		

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 10.95 です。

棒グラフ



第 4 部 改善点(自由記述)

非公開資料のため、省略